

1 背景

コミュニティバスは、より良い運行を目指して随時改正を行うものの、新規バス停設置や増便など更なるサービス向上のご要望を多くいただいています。そこで、これまでの運行方法に捉われず、厳しい財政状況の中でも持続可能な運行方法として、品野3線を対象にデマンド運行*を導入した新たなコミュニティバスを提案します。

※デマンド運行とはあらかじめ決まった時間に決まったバス停ではなく、予約などを行って指定された時間に指定された場所へ送迎する交通サービスのことです。

2 現在の運行概要と利用状況

(1) 運行概要

便数 : 各路線4便(概ね2時間半間隔) 運行時間: 7:20~18:36
 運行車両: 10人乗り(3路線1台で運行) 利用料金: 100円



(2) 品野3線の利用者数

表 品野3線の利用者数(令和4年度の日平均者数)

路線	ダイヤ	利用者数	時刻			
			7:20	9:53	12:27	15:57
片草線	上り BC行	0.0人	3.1人	0.5人	0.1人	
	下り 片草行	0.2人	1.7人	1.2人	0.1人	
上半田川線	上り BC行	3.4人	2.6人	0.9人	0.1人	
	下り 上半田川行	0.1人	1.5人	2.7人	2.1人	
岩屋堂線	循環*1	2.7人	3.3人	1.1人	0.7人	

※1 岩屋堂線は上下便合わせて循環線として集計

午前利用が中心
 夕方の利用は非常に少ない

(3) 利用状況(利用者アンケート調査結果)

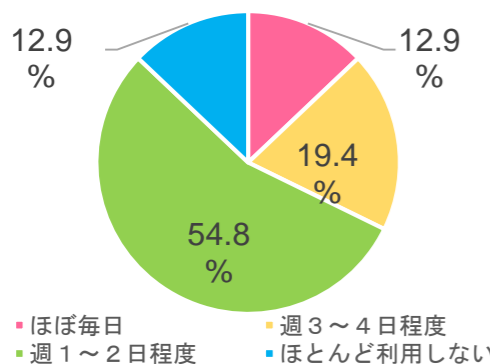


図 コミュニティバスの利用頻度

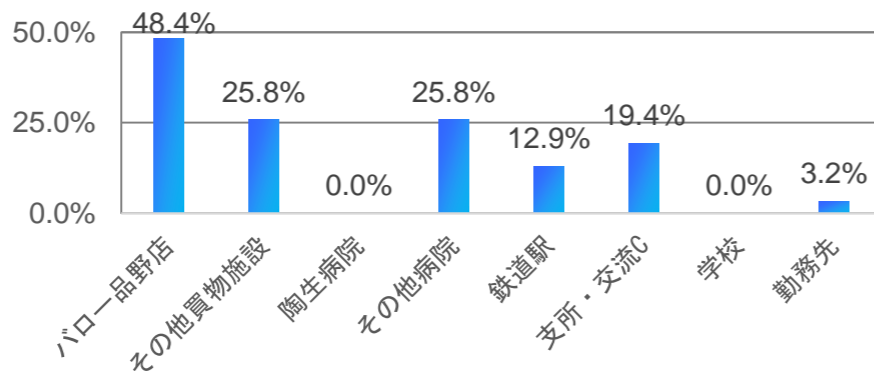


図 公共交通を利用した主な外出先

3 新しい運行方法(案) - ハーフデマンドバス -

(1) 運行方法(案)の概要

増便と新規バス停設置のご要望が特に多いことと、一般的にデマンド運行に必要な事前予約は面倒との声が多いため、それらを解決するため下記のとおり検討しています。

行き(上り)

各バス停間を利用の多いお昼頃まで定時定路線、それ以降は事前予約制のデマンド運行

帰り(下り)

「しなのバスセンター」及び「パロー品野店」を基点に原則予約なしのデマンド運行で自宅付近までお送り

(2) 行き(上り)

ア これまでどおり定時定路線の運行

便数 : 各路線3便(概ね1時間半間隔) 運行時間: 7:50~13:00頃
 運行車両: 10人乗り(3路線1台で運行) 利用料金: 100円

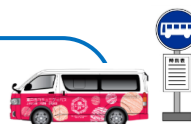


表 運行ダイヤ案(上:上半田川、岩:岩屋堂、片:片草、各始発バス停出発時刻)

上1便	岩1便	片1便	上2便	岩2便	片2便	上3便	岩3便	片3便
7:50	8:28	9:03	9:32	10:10	10:45	11:14	11:52	12:27

※「道の駅瀬戸しなの」は、利用者数が3路線合計で1日あたり約1.0人のため経由しない案です。
 ※現行路線から北山団地内への乗入れを上半田川線で行った場合の運行ダイヤ案です。

イ 利用が少ない時間帯はデマンド運行

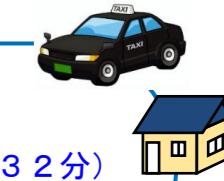
運行時間: 13:00~17:00(お迎えは概ね毎時15分、45分頃)
 運行車両: 5人乗り 利用料金: 300円 予約方法: 乗車1時間前までに電話



(3) 帰り(下り)

「しなのバスセンター」及び「パロー品野店」へ出発時刻に来ていただくことで乗車でき、ご自宅等ご希望の場所付近までお送りします。

乗車場所: しなのバスセンター、パロー品野店、その他主要バス停*
 降車場所: 運行区域内の原則希望場所(安全に運行及び降車可能な場所)
 出発時刻: しなのバスセンター(毎時0・30分)、パロー品野店(毎時2・32分)
 運行時間: 10:00~17:00 運行車両: 5人乗り 利用料金: 300円
 予約方法: 原則不要(※その他主要バス停乗車は乗車1時間前までに電話)



(4) 運行日数と概算経費

他路線とのサービスのバランス等から現行の毎日運行から週4日の運行へ変更となります。

判定	運行内容	経費	収入	支出	収支率
-	現行の週7日コミバス運行(R4)	1564万円	90万円	1474万円	5.8%
○	週4日ハーフデマンド運行(案)	1531万円	109万円	1422万円	7.1%
△	週5日ハーフデマンド運行(案)	1782万円	136万円	1646万円	7.6%

社会実験で利用実態や利用者の声、運行経費等から持続可能な運行方法を検証します。

1 アンケート実施日及び内容

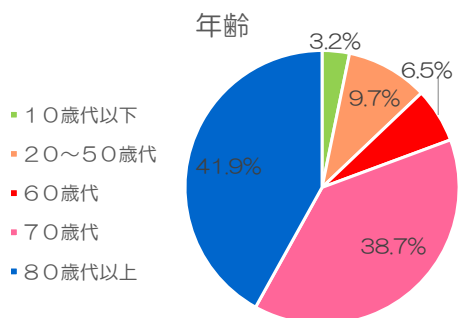
コミュニティバス品野3線における現在の利用実態を把握し、運行方法に関する利用者の意向を確認するため令和5年4月上旬（平日4日間）の運行時間帯において、アンケート調査を行ったもの

2 アンケート回答者数

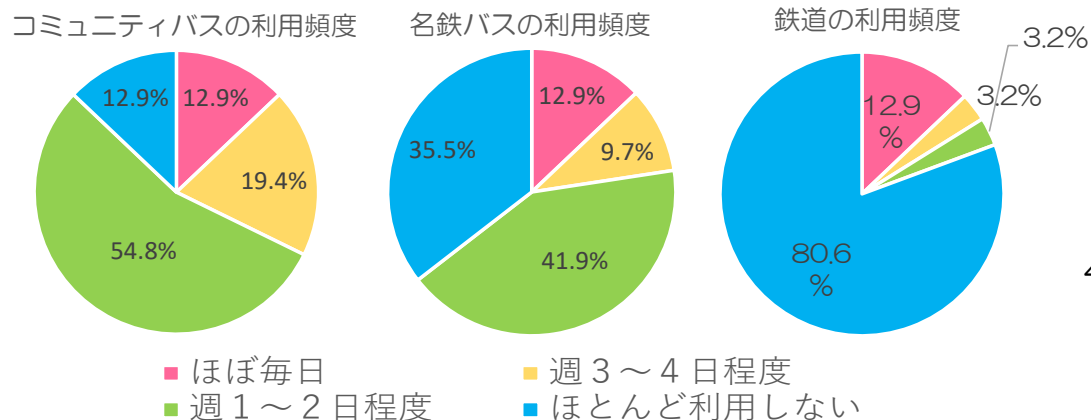
上記日のコミュニティバス利用者31名（ご回答いただいた方は原則一人につき1回のみ）

3 アンケート結果

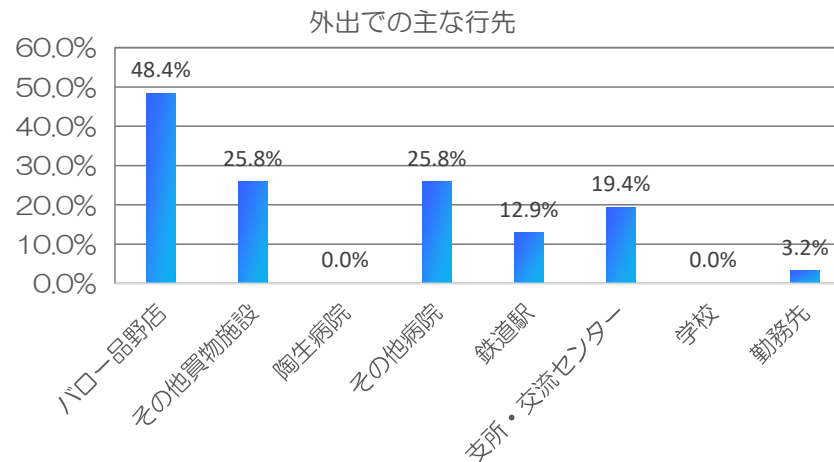
(1) 利用者の年齢層（N=31）



(2) コミュニティバス、名鉄バス及び鉄道の利用頻度（N=31）



(3) 公共交通を利用した外出の主な行先（N=31）



(4) 利用者の属性と公共交通の利用について

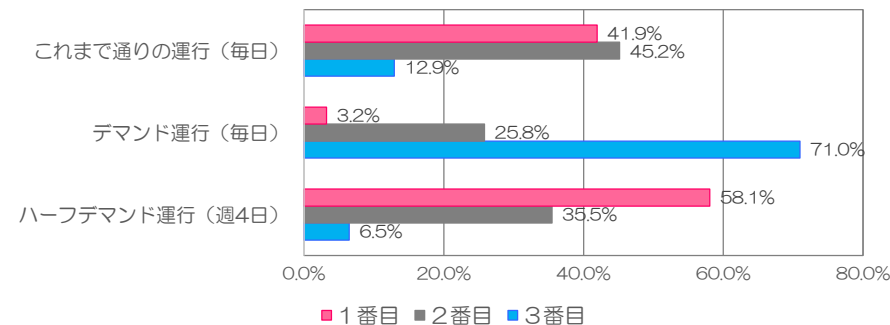
公共交通を利用した外出の主な行先（その他自由回答）

品野クリニック、イオン、アピタ、道の駅、新瀬戸駅、水野駅、その他

(5) 希望する運行方法

（コミュニティバスの希望する運行方法（3案の希望順位、N=31））

希望するコミュニティバスの運行方法（希望順位）



4 まとめ

約90%の方が週3~4の利用であった。また、利用実態については、ロー品野店が約半数を占めたほか、しなのバスセンターからより広域的に利用する方も多くいた。

また、希望する運行方法については、ハーフデマンド運行が最も多かった。

品野3線ハーフデマンド運行スケジュール概要

	令和5年												令和6年									
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
運行協議会との打ち合わせ	ハーフデマンドの運行方法（概案）及び説明会実施についての協議				説明会や公共交通会議の結果から詳細な実施方法を協議・調整（ダイヤ・区域等調整）						実証実験についての協議（周知等）			利用実態の把握・利用促進に向けた協議								
説明会					● 5/24開催																	
公共交通会議						● 第1回会議 6/26開催 (報告事項)			● 進捗次第 で開催 (協議事項)		● 第2回開催 予定時期 (協議事項)											
関係地域への周知									● 関係地域 への回覧 (概案)				● 関係地域 への回覧 (利用方法等)									
広報への掲載													● 広報1月号 へ掲載 (概案)				● 広報4月号 へ掲載 (利用方法等)	市ホームページによる継続的な周知				
実証実験																	実証実験（4月～9月末）					

1 説明会でのご意見について

新型コロナウイルス感染症の拡大以降、利用が回復していないコミュニティバス品野3線(上半田川線、岩屋堂線、片草線)において新しい運行方法を検討しています。5月24日の地元説明会では、「利便性は上がるものの週4日では、利用が多い方が困る」というご意見をいただいたため、週5日の運行が行える案を新たに提案します。

この資料は皆さんと一緒に新しい運行方法を考えるための一案です。
多くの方が利用したいと思える、より良い運行を目指して便利なバスを考えましょう!

2 現在の運行方法

便数：各路線4便(概ね2時間半間隔) 運行時間：7:20~18:36
運行車両：10人乗り(3路線1台で運行) 利用料金：100円

3 新しい運行方法 - (仮称)品野おでかけバス -

(1) 新しい運行方法の概要

行き(上り)

各バス停間を利用の多いお昼頃まで決まった時刻に乗降車、それ以降は事前予約で乗降車

帰り(下り)

「しなのバスセンター」及び「パロー品野店」から予約なしで乗車し、ご自宅付近で降車

(2) 行き(上り)

ア お昼頃まではバス停で乗り、バスセンター・パロー方面へ

便数：各路線3便(概ね1時間半間隔) 運行時間：8時頃~13時頃
運行車両：10人乗り(3路線1台で運行) 利用料金：100円

運行ダイヤ案(上：上半田川、岩：岩屋堂、片：片草、各始発バス停出発時刻)

上1便	岩1便	片1便	上2便	岩2便	片2便	上3便	岩3便	片3便
7:50	8:28	9:03	9:32	10:10	10:45	11:14	11:52	12:27

※「道の駅瀬戸しなの」は、利用者数が3路線合計で1日あたり約1.0人のため経由しない案です。
※現行路線から北山団地内への乗入れを上半田川線で行った場合の運行ダイヤ案です。

イ お昼以降は事前予約をしてバス停で乗り、バスセンター・パロー方面へ

運行時間：13時頃~17時
運行車両：5人乗り(帰りと同じタクシー車両を利用) 利用料金：300円
予約方法：乗車1時間前までに運行事業者へ電話

(3) 帰り(下り)

「しなのバスセンター」と「パロー品野店」で出発時刻に乗車し、ご自宅等ご希望の場所付近までお送りします。また、地元説明会のご意見を踏まえ、新たな案を含む2案を提案します。

乗車場所：しなのバスセンター、パロー品野店、その他主要バス停*

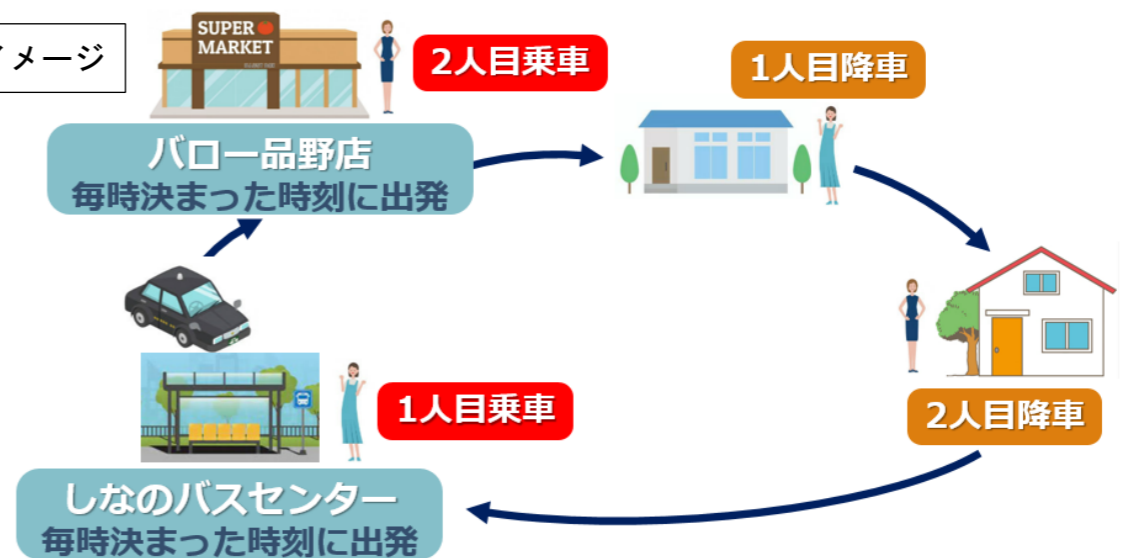
降車場所：ご自宅など運行区域内の原則希望場所(安全に運行及び降車可能な場所)

出発場所：しなのバスセンター → パロー品野店 → ご自宅付近等

運行時間：10時頃~17時頃 運行車両：5人乗り 利用料金：300円

予約方法：原則不要(※その他主要バス停乗車は乗車1時間までに電話)

乗り降りのイメージ



	案1(これまでの提案)	案2(新しい提案)
運行日数	週4日	週5日
運行便数間隔	30分間隔	1時間間隔
運行時間	10:00~17:00	10:30~17:30
出発時刻	バスセンター	毎時00分、30分
	パロー品野店	毎時00分、02分
満員時の対応	追加車両配車	追加車両原則なし
行き(上り)の運行	30分間隔	1時間間隔

(4) 運行日数と概算経費

他路線とのサービスのバランス等を考慮し、運行方法を調整した2案を提案します。

運行内容	経費	収入	支出	収支率
現行週7日コミュニティバス運行(R4)	1564万円	90万円	1474万円	5.8%
案1(仮称)品野おでかけバス(週4日)	1531万円	109万円	1422万円	7.1%
案2(仮称)品野おでかけバス(週5日)	1593万円	136万円	1457万円	8.5%

社会実験で利用実態や利用者の声、運行経費等から持続可能な運行方法を検証します。